

特 集

術前薬物療法は 乳癌手術を 縮小させるか

近年、乳癌の薬剤治療の進歩には目覚ましいものがある。術後補助療法はもとより、最近では術前薬物療法も標準治療となりつつある。術前薬物療法の大きなメリットは、手術治療の縮小化に結びつく可能性があることである。

薬物療法で用いられる薬剤は、抗癌剤、ホルモン剤、分子標的薬に分けられるが、本特集では、それぞれの薬物治療の縮小手術（乳房温存手術やセンチネルリンパ節生検）への寄与やそのエビデンス、さらに今後の展望について執筆いただいた。